No. 254

共通テスト ULTIMATE CHEAT SHEET

共通テストの論説文・記事問題（後半の大問）の解き方

後半の第7・8問は長い説明文と複数の意見文で計33点。段落ごとに要点を一言メモし、設問と本文の順番を対応させて安定させる。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 段落ごとに要点を5〜10字で余白にメモしてから設問へ
2. 空欄・設問はほぼ本文の順。読んだ段落の分だけ解く
3. 旧説の後の However・In fact に注目。例は何の例かを押さえる

◆ 後半2大問の形

R7・R8本試験のリーディング。題材は毎年変わるが、作業の型は同じ

大問	R7	R8	配点
第7問	動物の睡眠の記事→発表のアウトライン	心がさまよう現象の文章→スライド＋討論	16
第8問	宇宙開発への複数の意見→立場→資料でアウトライン	スポーツと技術への複数の意見→立場→資料でアウトライン	17

長文は「段落の地図」で短くなる

後半の英文は長いが、第7問の設問の答えは多くが「1つの段落」の中にある（第8問は複数の人・資料を照合）。**段落ごとの要点を一言でメモした地図があれば、設問ごとに読み直す範囲は1段落で済む**。全文を覚えようとせず、どの段落に何が書いてあるかだけを押さえる。

◆ 段落メモの作り方 5

① **設定文とタイトルで主題**
You are preparing a presentation…で目的、タイトルで主題。この2つで「何のために読むか」が決まる。

② **各段落の最初と最後の文**
要点はたいてい段落の最初か最後にある。中ほどの具体例は流し読み。

③ **段落の役割を記号で**
背景・旧説・新説・例・原因・提案などを、余白に1〜2字で書く（例：旧／新／例）。

④ **数値・研究・固有名に印**
空欄や図の材料になる。読み直す時の目印にもなる。

⑤ **段落を読んだら対応する設問へ**
最後まで読んでから解かない。読んだ段落の分だけ空欄を埋める。

◆ 例：段落メモ（オリジナルの文章「学校での昼寝」）

メモは日本語の一言でよい。この地図で設問の行き先が決まる

段落	役割	メモ
1	導入	午後の眠気＝誰にでも
2	旧説	昼寝＝怠け、と思われてきた
3	新説	短い昼寝で集中↑（研究）
4	条件	20分以内・午後の早い時間
5	提案	学校で昼寝の時間を

◆ 段落の役割を告げるサイン 6

☐ **1 旧説→新説**
It was once believed…／Traditionally… の後で、In fact／However／Recent research shows… が覆す。**主張は後ろ**。過去の説を本文の主張として選ぶのが定番の誤り。

☐ **2 対比**
In contrast／On the other hand／while。2つを比べる段落は、表や図の空欄になりやすい。

☐ **3 言い換え・まとめ**
In short／In other words／That is。直後が定義や要点で、スライドの見出しや空欄の答えになる。

> In short, the city became greener and quieter.
> 要するに、町は緑が増え静かになった

☐ **4 列挙**
First／Next／Another／Finally。項目の数を数え、番号を振る。「本文にないものを除く」問題に効く。

☐ **5 因果**
As a result／Therefore／This leads to。原因と結果を逆にした選択肢に注意。

☐ **6 具体例**
For example／For instance／such as。例そのものより、何の例かを押さえる。

◆ 第7問：設問の型と探し方

設問の型	本文の探し方
スライド・アウトラインの空欄	見出しの語で段落を特定し、その段落の要点の言い換えを選ぶ
誤りを1つ取り除く	列挙された項目を本文と1つずつ照合。本文にない・別の話の物が誤り
合う図を選ぶ	本文の数値・時間・順序を図に置き換え、1か所ずつ照合
2つ選ぶ（順不同）	各選択肢を独立に○×。2つ目を弱い根拠で選ばない
見出し・タイトルを選ぶ	段落全体を覆う言い方を選ぶ。一部だけの内容は×
本文を人に当てはめる	本文の条件（勧め・注意）を表にし、各人の行動と照合

◆ 第8問：意見文の構成を作る 5

☐ **1 各人の意見を1語で**
名前の横に「賛／反／条件」と理由のキーワード。5人前後の意見がこの地図で整理できる。

☐ **2 Both A and B mention…**
2人の共通点。片方しか言っていない内容が誤答に混ざる。2人の段落の両方に根拠があるかを確かめる。

☐ **3 立場を支持する人を選ぶ**
示された立場（POSITION）と各人の意見を照合。完答なので、反対の人を1人でも入れたら0点。

☐ **4 資料は「理由」を支える**

Source の選択肢は「データの記述＋そこからの結論」の2部構成が多い。**数値と結論の両方**を確かめる。

☐ **5 懸念→対策→結果の流れ**

資料が問題点と対策の両方を述べていれば、要約は対策まで含めた選択肢。片面だけの選択肢は×。

具体を抽象に：正解の言い方

見出しや要約型の空欄の正解は、本文の具体的な語ではなく**まとめた言い方**になりやすい。walking・cycling・swimming → exercise、turning off lights・using fewer plastic bags → eco-friendly habits。本文の語がそのまま並ぶ選択肢は、空欄の役割に合うかを特に確かめる。

◆ 後半大問のやりがちなミス 6

☐ ✕ ~~最後まで精読してから設問を解く~~
○ **段落を読む→対応する設問を解く**
空欄はほぼ本文順。戻り読みが減る

☐ ✕ ~~過去の説を筆者の主張として選ぶ~~
○ **In fact・However の後の新しい説**
旧説→新説は論説の定番の流れ

☐ ✕ ~~本文の具体例の語が並ぶ選択肢を選ぶ~~
○ **例をまとめた言い方の選択肢**
見出し・空欄は要点の言い換え

☐ ✕ ~~第8問で立場と逆の人を選ぶ~~
○ **立場の文と各人の意見を照合**
どちらの立場の意見も本文にある

☐ ✕ ~~グラフの数値だけ合う選択肢を選ぶ~~
○ **数値と結論の両方を確認**
データは正しく結論が飛躍する誤答

☐ ✕ ~~見出し・討論の問いを最初に解く~~
○ **全体を問う問いは最後に**
全体を読まないと一部だけの選択肢を選ぶ

◆ 確認テスト

1 It was once believed that… However, recent research shows… の文章で筆者の主張は？
a It was once believed の後　b However の後　c 両方
d どちらでもない

2 スライドの見出しの空欄に入りやすいのは？
a 段落の要点をまとめた語　b 段落の最初の1語
c 段落の具体例の語　d 筆者の名前

3 Both A and B mention ＿＿＿. の正解の条件は？
a どちらも述べていない　b Bだけが述べている
c Aだけが述べている　d 2人とも述べている

4 本文 First…, Next…, Another…, Finally… 挙げられた項目はいくつ？
a 4つ　b 5つ　c 3つ　d 2つ

5 第8問の資料の選択肢「データ＋結論」で確かめるのは？
a データだけ　b 結論だけ　c データと結論の両方　d 文の長さ

◆ 解答

1 However の後 旧説を新説が覆す
2 段落の要点をまとめた語 具体→抽象の言い換え
3 2人とも述べている 片方だけの内容は×
4 4つ 列挙は数を数えて番号を振る
5 データと結論の両方 結論の飛躍が誤答の定番

参考資料 大学入試センター「令和8年度 本試験の問題」（英語リーディング第7・8問）／大学入試センター「令和7年度 本試験の問題」（英語リーディング第7・8問）／大学入試センター「令和8年度 本試験の正解」（配点）／原田英語「共通テスト英語リーディング解き方＆対策法大全」

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート（全439本・無料）